

皆さん方は、自分の心をしっかりと見ていますか。自分は一体何者であるのか確認が出来ていますか。意識の転回は進んでいますか。アルバートを思い、アルバートを感じ、アルバートが信じられるようになりましたか。田池留吉はどうでしょうか。4次元への移行を今どのように思っていますか。

皆さん方の中には、まだ、私に自分の苦しみを訴えてくる人、夫がどうの子どもがどうのと私に助けを求めてきたり、どうしたら自分もアルバートを感じられるようになるのか、教えて欲しいとFAXや電話やEメールなどで頼んでくる人などがかなりいます。いい加減に素直に私が伝えてきたことを読み直し聞き直し一からやり直してください。いつまで己一番をやっているのですか。頭をクルクル回して何が分かるというのですか。肉が基準では何も分かってきませんよ。肉を土台にしては、いくら反省や瞑想をしても、私はチャネラーの中のチャネラーだと誇っても、喜び、喜び、嬉しいです、私の本質は喜びでしたと分かったようなことを言っている、真実の世界は見えてきません。意識の世界、波動の世界が分かってくるということはないでしょう。

とにかく、自分は、現在、肉を土台にしているのかどうかしっかり見定めることです。「喜びです。ありがとう。嬉しいです。幸せです。...。」という思い以外は肉の思いだと思ってもいいでしょう。アルバートを外に求めている人、田池留吉に何とかしてくれ、あなりたい、こうなりたいと訴えている人、また、田池、助けてくれ、救ってくれと他力の心をむき出しにしている人は自分の間違いに気が付かない限り、どうしようもないでしょう。意識の転回しかありません。私達はそのために生まれてきたのではありませんか。

心を見る方法として、静と動のやり方があると前回のセミナーでも話をさせていただきました。動とは、一瞬、一瞬に出てくる、使っている心を見ていくことだと説明しておきました。従って、静の反省・瞑想と動の反省・瞑想があることになります。これからは後者の反省・瞑想に時間を割いていくようにしていきましょう。

私は意識の世界が分かる、私には素晴らしい靈感があり霊界との通信が出来る、私は自他共に認められている霊能者・チャネラーだと言われてもにわかにはそうだと容認するわけにはいきません。真のチャネラーの方とは、意識の転回が出来ていて、さらに、アルバートを感じアルバートを信じていて、そして、とりあえず4次元5次元の自分自身と通じ合うことが出来ている人を指します。真のチャネラーからは、喜びの波動、愛のエネルギーが流れています。そのような方に思いを向けると、何ともいえない温もり、優しい大きな広い広い意識・波動を感じます。そのような人は決して上からもの申すような高圧的な支配的なところは<sup>みじん</sup>微塵もありません。教祖として、救い主のように思われることを良しとしないでしょう。己を高く誇ることも、人を見下すこともないでしょう。

とにかく、まず、素直に私が指し示した道標に従って進んでいくようにしてください。そして、常にアルバートを思い、感じ、信じていけるように反省と瞑想そして喜びの現象参加を心掛けてください。特に、動の反省・瞑想をしっかりとやってください。動の反省・瞑想は、あなたが所謂<sup>いわゆる</sup>ピンになればなるほど効果的に深くなっていくでしょう。

アルバートの内在を信じ、その意識・波動を信じ、自分の心の中から喜びが沸々と湧き出て大きく大きく広がるようになってきたら、自分の来世はもちろん、4次元の自分自身に思いを向けるようにしてください。あなたの心はさらに大きく広がり、真実の世界、意識波動の世界がはっきりと分かってくるようになるでしょう。このようにして4次元への移行が順調に果たされていくのです。